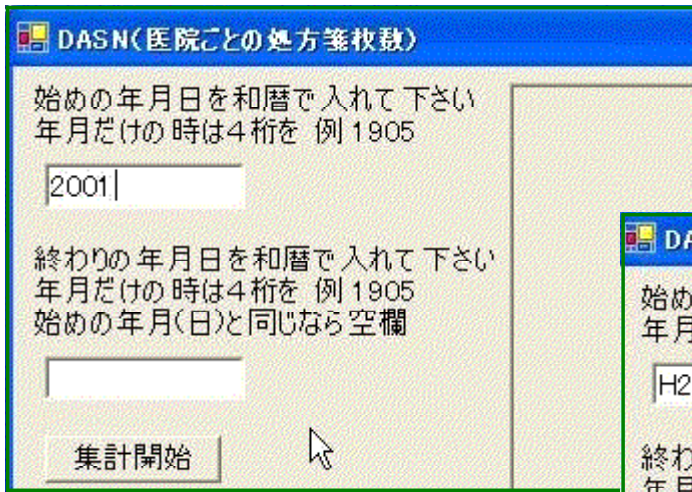


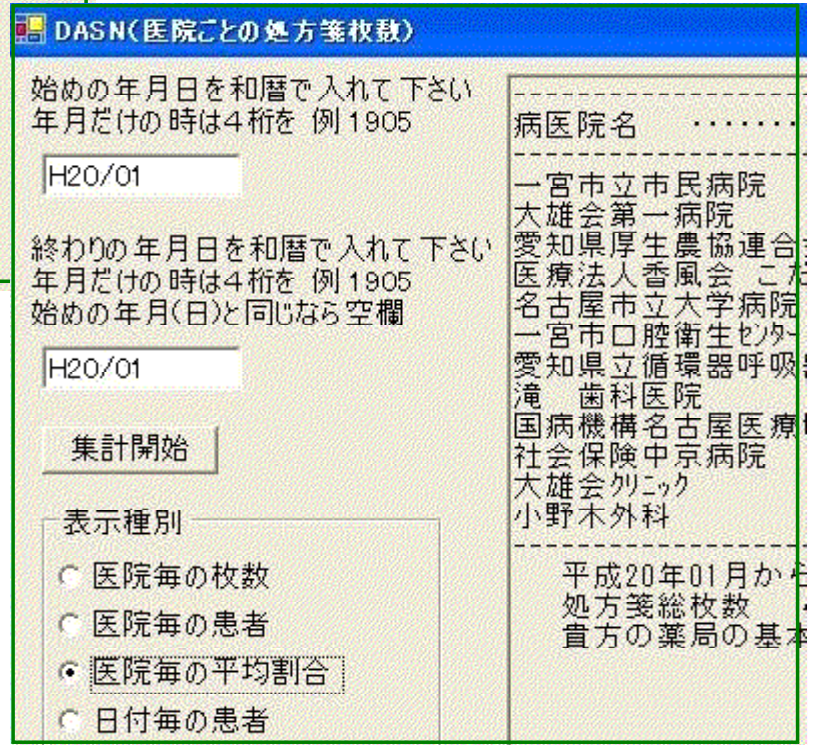
DASN CSVファイルの保存手順（修正版）

～エクセルファイルに変換して保存～



1) 初めの年月を入力します。

2) 終わりの年月が同じであれば、そのままエンターキーを押します。自動で下記の表示形式になります。



3) 集計は、[集計開始] ボタンを押すか、そのままエンターキーを押します。

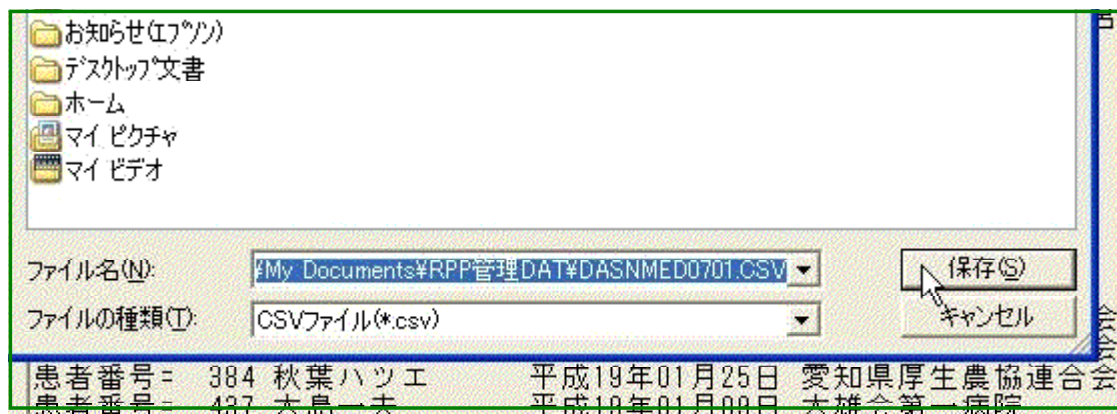
CSVファイルの出力は、右の「医院毎の平均割合」の表に後発品枚数と後発品割合の列が追加された形になります。

※次ページの「<図1>後発品割合を表示したCSVファイル」を参照。

4) [CSV保存] ボタンを押します。

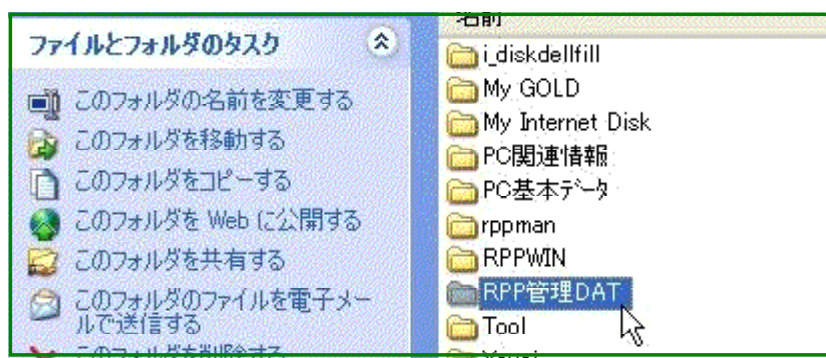
5) 保存する場所の指定。

RPP管理DATホルダーを作り、DASNMEDyy mmと自動で名前が入ります。そのままではければ[保存] ボタンを押します。



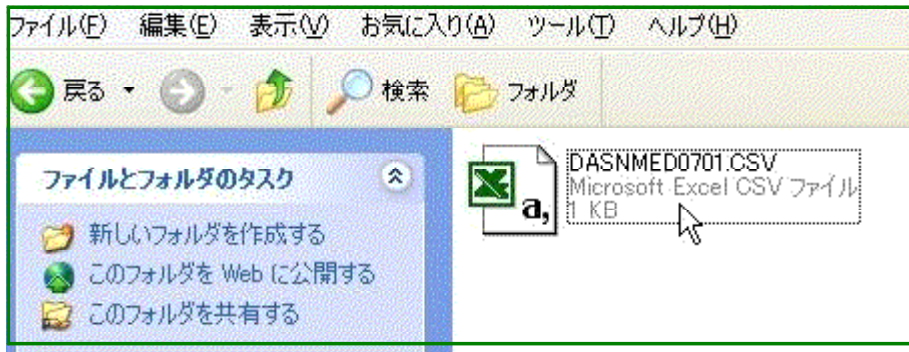
注) yyは西暦の下2桁、mmは月を示す。

ファイル名を変更する場合、拡張子の “csv”は省略可



6) 保存したCSVファイルをエクセルファイルに保存し直します。

マイドキュメントの [RPP管理DATホルダー] に保存した場合は、[スタート] ボタンからマイドキュメントを選択し、[RPP管理DAT] をダブルクリックします。



7) 保存したCSVファイル、例のファイルは、平成19年01月のデータです。

このファイルをダブルクリックして表示します。

注) ファイル名は、以後、**DASNMEDyyymm**の表示形式に読み替えます。

<図1>後発品割合を表示したCSVファイル (列幅は調整しました)

	A	B	C	D	E
1	医院毎の平均割合	平成20年 1月			
2	病医院名	処方箋枚数	後発枚数	割合%	後発%
3	一宮市立市民病院	14	3	33.33	21.43
4	大雄会第一病院	11	5	26.19	45.45
5	愛知県厚生農協連合会	7	1	16.67	14.29

8) [ファイル] より、→ [名前を付けて保存] を選択します。

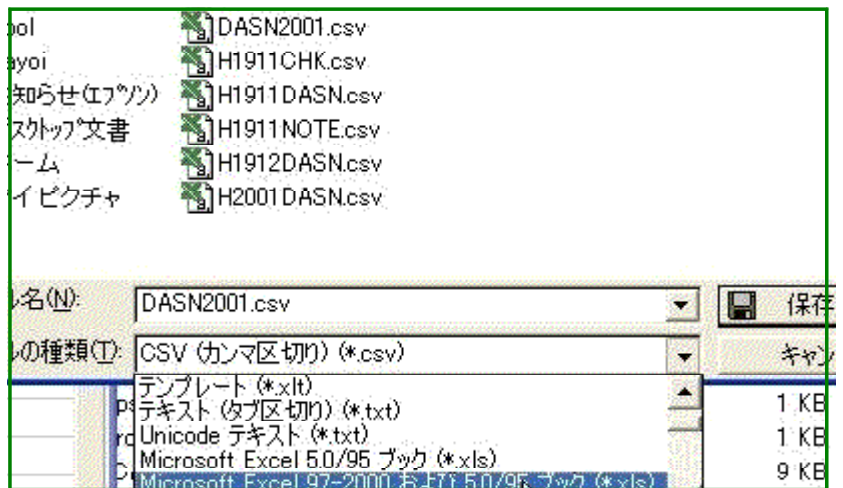


9) [ファイルの種類] からエクセルブックを選びます。

注) エクセルのバージョンによってはこの表示は変わります。

エクセルブックを選択すると、拡張子が自動で"xls"に変わります。

10) [保存] ボタンを押す。



以上。